

ぼくの夢 わたしの夢



—夢は“小説家”—

石神小学校6年 村上 天眞 むらかみ てんま

僕の将来の夢は、小説家になることです。小説家になりたいと思ったきっかけは2つあります。

1つ目は、僕が尊敬する小説家のような物語を書きたいと思ったことです。その小説を読んで、僕は感動したり笑ったりしました。また、小説から知識を得て、創造力が磨かれ、毎日の生活が楽しくなりました。いつかそんな小説が書ける、立派な小説家になりたいです。

2つ目は、物語を想像するのが面白く、それを文章に起こしたいと思ったことです。最初は原稿用紙に書いていましたが、書くことが楽しく原稿用紙が足りなくなってしまう、今はパソコンを使っています。

夢を実現するために、たくさんの小説を読み、知識や言葉を増やしたり、小説アプリで小説を書く練習をしたりしています。将来自分が書いた小説が、店の本棚に置いてあるのを見るのが楽しみです。

ちびっこ美術館

「お散歩をしたよ」



保育園のお散歩中に見た風景を折り紙やクレヨンを使って描いてくれたのは、綾美ちゃん(6歳)。トンボが柿を食べていてびっくりしたそうです。「トンボがいっぱい飛んでいたよ! みんなでお散歩ができて楽しかった!」と笑顔で話してくれました。



さちのみ認定こども園
齊藤 綾美ちゃん さいとう あやみ

集まれ! TOKAI Kid's

2021. 12



写真大募集



◀QRコードで簡単に
応募ができます!
ぜひご応募ください♪



「広報とうかい」では、村内在住の就学前のお子さんの写真を募集しています!

▽「TOKAI Kid's」応募▽住所▽氏名▽電話番号▽お子さんの名前(ふりがな)と生年月日▽性別——を明記の上、写真を添えて、郵送・メール・持参のいずれかで申し込みください。※掲載はお子さん1人につき、1年に1回とします。

《郵送での申し込み》〒319-1192 東海3-7-1「TOKAI Kid's」係 《メールでの申し込み》kouhou@vill.tokai.ibaraki.jp

【問い合わせ】秘書広報課広報戦略・国際化担当(役場行政棟3階 ☎282-1711 内線1305)